



# 日本医師事務作業補助研究会 第3回東京地方会 医師事務作業補助者の育成と研修 ～医療の質向上のために～

本年の診療報酬改定では、「病棟と外来での業務」が重視され、医師事務作業補助者には今まで以上に幅広いスキルが求められるようになってきました。

他方、日本医師事務作業補助研究会が行った調査によれば、研修などスキルアップの場が提供されている実務者は、必ずしも多いとはいえません。役割が広がりつつある中で、実務者の人材育成システムの構築は、大きな課題になっています。

このような背景を踏まえ、第3回東京地方会は「医師事務作業補助者の育成と研修」をテーマといたしました。実務者の業務を進める中で、業務のどこで困っているか、そしてどのような方法でスキルアップを図ろうとしているのか、このような実務的な課題を共有していく場にしたいと考えております。

医師事務作業補助者の育成や指導に携わっている方はもちろん、業務内容について課題を感じている方など多くの方のご参加をお待ちしております。

## NPO法人日本医師事務作業補助研究会

理事長 矢口 智子（金沢脳神経外科病院）

東京都支部長 山内美由紀（等潤病院）

当番施設 四谷メディカルキューブ・荻窪病院

日時	: 2014年10月11日（土） 13:00～18:00
場所	: セコム本社ビル セコムホール（原宿駅・明治神宮前駅から徒歩5分）
主催	: NPO法人日本医師事務作業補助研究会 東京都支部
参加費	: 日本医師事務作業補助研究会会員 2,000円 非会員 3,000円
懇親会費	: 日本医師事務作業補助研究会会員 4,000円 非会員 5,000円

プログラム（敬称略）:

時間	演題等
12:30～	受付
13:00 ～13:10	開会挨拶 四谷メディカルキューブ 常務理事 日本医療秘書学会諮問委員 清水達夫
13:10 ～13:40	基調講演 「現場は何を医師事務作業補助者に求めるか？」 講師 荻窪病院 副院長 循環器内科部長 石井 康宏 座長 東大宮総合病院 医療クラーク室 藤原 典子

13:40 ~15:00	<p><b>パネルディスカッション</b>  <b>「医師事務作業補助者の育成と研修」</b></p> <p>座長 小野田 真理子 (四谷メディカルキューブ)  高木 哲夫 (元・千葉県病院局経営管理課経営室副主幹)</p> <p>演者</p> <p>1-1) 荻窪病院 宮地 恵  1-2) 荻窪病院 永上 まりや  2) 東名厚木病院 大熊 美晴  3) 武蔵野赤十字病院 畔上 菜穂美、 東 綾未  4) 神尾記念病院医事課長 都築 昭</p>
15:00~15:20	休 憩
15:20 ~17:20	<p><b>教育セミナー</b>  <b>「患者様と医師をつなぐ医師事務作業補助者に必要な対人スキルとアンガーマネジメント」</b></p> <p>講師 森 裕美 (キャリアコンサルタント)  協力 日本医療事務協会・日本教育クリエイト  <a href="http://www.ijinet.com/">http://www.ijinet.com/</a></p>
17:20 ~17:50	<p><b>教育講演</b>  <b>「医師事務作業補助者の医療従事者としての教育」</b></p> <p>講師 阿部 克俊 (久我山病院 医局長)  座長 太田 誠司 (河北総合病院)</p>
17:50	<p><b>総括発言</b>  石川 博久 (亀有病院 理事長/東京都支部代表世話人)</p> <p><b>閉会挨拶</b>  山内 美由紀 (等潤病院/東京都支部長)</p>

- 申 込 : 研究会ホームページ (<http://ishijimu.umin.jp/>) からお申込み下さい。都内在勤・在住者に限らず参加できます。(定員 120 名/懇親会は定員 70 名)
- 問合せ : 日本医師事務作業補助研究会東京都支部事務局 (担当: 山内)  
FAX: 03-6779-4251 / E-mail: [jsmoatokyo@email.plala.or.jp](mailto:jsmoatokyo@email.plala.or.jp)  
(お問合せは、E-mail や FAX で承ります。ご協力よろしくお願いたします。)

## 会場案内

### 【地方会会場】

**セコム本社ビル セコムホール**

JR 山手線「原宿」駅 (竹下口改札)  
千代田線・副都心線「明治神宮前」駅 (出口 5 番)  
いずれも徒歩 5 分

### 【懇親会会場】

**鳥良 原宿店 VOICE**

時間: 18 時 30 分~21 時まで (途中退出可能)

